

# 県民の友 6

No.1030  
令和6年  
[2024]  
月号



県政  
最前線

## 脱炭素社会をめざして

未来のために今できること

「企業の森」植樹の様子  
(株式会社日本化学工業所)

# 脱炭素社会を

## めざして

未来のために  
今できること



豪雨や猛暑など、私たちの身の回りで起こっている気候変動は、今後も長期にわたって拡大すると指摘されており、地球規模で危機感が高まっています。気候変動をできる限り緩和するためには、CO<sub>2</sub>等の温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「カーボンニュートラル」を早期に実現することが重要です。県では、気候変動への対応をはじめとする世界情勢を的確に捉え、産業の成長を図るとともに、県民一人ひとりや事業者の意識を高めるなど、温室効果ガスを削減するさまざまな取組を進め、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現をめざします。

### 新たな温室効果ガス削減目標を設定しました

従来の目標は  
2020年度に達成

	従来目標 (2021年3月策定)	2020年度実績 (2023年公表)	新たな削減目標 (2030年度)
合計	-30%	-31%	<b>-46%</b>
温室効果ガス排出量 (主な内訳)	産業部門	-21%	-45%
	運輸部門	-34%	-15%
	家庭部門	-57%	-51%
	業務部門	-57%	-43%
森林吸収量	-6.4万トン	-6.2万トン	<b>-7.4万トン</b>

2050年度までに排出量実質ゼロとなることをめざします



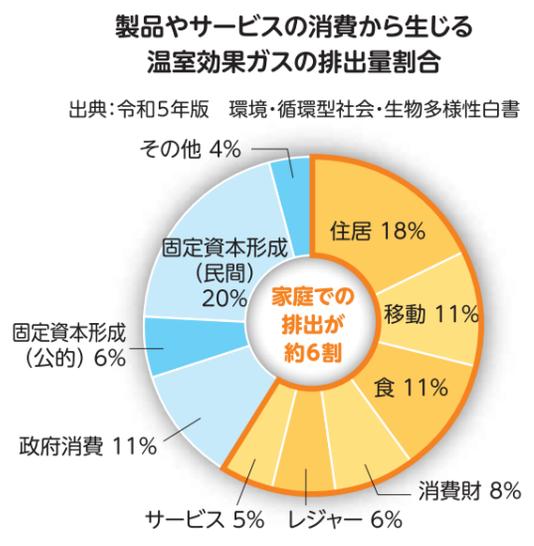
6月は環境月間だワン  
県民の皆さんと  
脱炭素に取り組むワン

2050年  
カーボンニュートラルわかやま

### 私たちにできること

## 生活に取り入れる 脱炭素アクション

製品やサービスの消費から発生する温室効果ガスのうち、私たちが普段の生活において消費する衣食住や移動などに伴う排出量は、全体の約6割を占めています。生活の中で工夫をしながら無駄をなくしたり、環境負荷の低い製品やサービスを選択したりするなど、私たちができることからカーボンニュートラルな暮らしに取り組んでみましょう。



#### スマートムーブ

普段から利用している移動手段を見直してCO<sub>2</sub>排出量を削減する取組です。

- 電車やバス等の公共交通機関を利用する
- 自転車や徒歩で移動する
- ふんわりアクセルなどの「エコドライブ」の実践や電気自動車等のエコカーを利用する
- 長距離移動では、目的地までは新幹線等を、旅先では自転車やバスを利用する

#### サステナブルファッション

「大量生産・大量消費・大量廃棄」による過程で多くのCO<sub>2</sub>が排出されます。「適量生産・適量購入・循環利用」により、循環型社会への取組を進めることが重要です。

- 必要かどうか見極める
- 一着を長く着る
- 手放す時はフリマアプリや回収を通じてリユース・リサイクルする

#### プラスチック資源循環

プラスチックは、私たちの生活に不可欠な素材です。原料のほとんどは石油から作られ、製造過程でCO<sub>2</sub>が排出されます。捨てずに資源として活用するなど、資源循環への取組が必要です。

- 環境にやさしい製品を選ぶ
- 過剰に使用しない
- 市町村や店頭で分別・回収・リサイクル

#### 節電・節水

石油や天然ガスなどの化石燃料から作られる電気は、発電量全体の約7割を占め、CO<sub>2</sub>を多く排出します。節電や節水の取組を積み重ねることが排出量削減につながります。

- こまめにスイッチオフ 本当に必要な時だけ使う
- 待機電力を削減 長時間使用しない場合はプラグを抜く
- エアコンで節電 カーテンで断熱する、フィルターを掃除する
- 冷蔵庫で節電 余計な開閉をしない、設定温度を「強」から「中」にする
- 照明で節電 明るさの設定を下げる、省エネ製品を使う
- テレビで節電 明るさの設定を下げる、必要な音量に設定する
- 節水 節水効果のある製品を使用する

#### クールビズ・ウォームビズ

過度な冷房や暖房に頼らずに快適に過ごすための工夫をすることで、冷暖房に使用されるエネルギーを削減し、CO<sub>2</sub>排出量を減らすことができます。

暖房時	冷房時
室温の目安 <b>20℃</b>	室温の目安 <b>28℃</b>
工夫例 首・手首・足首の三つの首を暖める、窓に断熱シートを貼る	工夫例 軽装する、カーテン等で日差しを遮る、涼しい時間帯に活動する

#### わかやまカジュアル・ビズ

県では、省エネや脱炭素社会の実現に向けた職員の自主的な取組を進めるため、上着やネクタイを着用しないなどの「通年での軽装勤務」を実施しています。



私たちにできること

じゅんかんけいご

さくげん

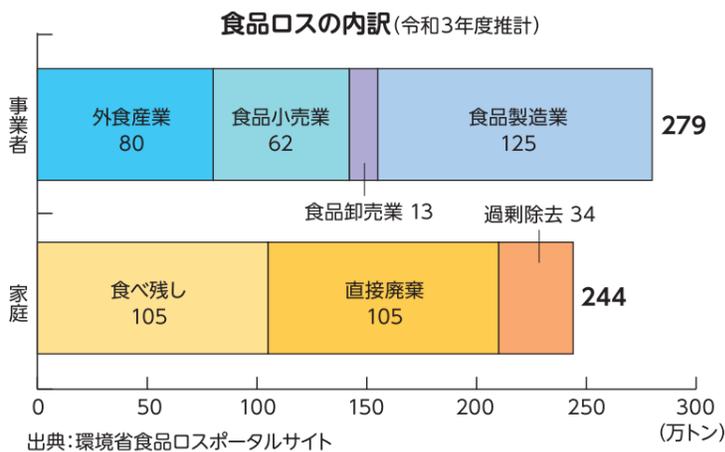
# 食品ロスを削減しよう

循環型社会推進課

☎073・441・2675  
FAX073・441・2685

「食品ロス」とは、「本来食べられるのに捨てられてしまう食品」のことです。日本では年間523万トンの食品ロスが発生しているといわれています。食べ物を無駄にするだけでなく、ごみ処理に多額の費用がかかり、燃やすことでCO<sub>2</sub>が排出され、環境への負荷につながります。

すべての国民が毎日お茶碗1杯分(約114g)の食品を捨てている



## 家庭でもできること

買い物や食材の保存方法など、少しの工夫で食品ロスを減らすことができます。

### 実践例

- 買った物を残さず食べる
- 家にある食材をチェックし買い物メモを作成する
- すぐに食べる時は賞味・消費期限の近い手前の商品を買う(「まえてとり」)
- 料理をするとき
- 残っている食材や期限の近い食材を先に使う
- 食材にあった方法で保存し、食材を長持ちさせる
- 食べるとき
- 料理を残さず食べる
- 残ってしまったら、他の料理にアレンジする



## 食品事業者ができること

食品ロスの約53%は、食品事業者によって排出されています。食品ロスの原因を把握し、対策や行動を進めましょう。

### 食品事業者の取組事例

藤本食品株式会社

工場長 前田 和宏さん



当社では、メタン発酵処理により食品ロスを分解して電気を発生させるバイオガスをプラントを導入しています。比較的消費期限の短い食材を材料として使用し、お弁当などの商品を製造する当社は、製造過程において食品ロスを排出しており、その処理に多額の費用がかかっていました。バイオガスプラントを導入することで、食品ロスの排出や処理費用を大幅に削減することができ、脱炭素経営にもつなげることができました。まだ導入例が少ないため、当社が先駆けとなることで、食品ロス削減の取組が広がれば良いと考えています。



### 実践例

- 小盛りやハーフサイズメニューを提供する
- 規格外等で流通できない食材は直売所やインターネットで販売する

## プラゴミ・食ロス削減協力事業者を募集

プラスチックゴミ削減や食品ロス削減のための具体的な取組を実践する事業者や団体を登録し、県HPでの取組を広く発信します。

※プラスチックゴミ、食品ロスのどちらか一方でも登録できます。



登録者にはステッカーを交付



私たちにできること

じゅんかんけいご

# 循環経済に向けて取り組もう

成長産業推進課 ☎073・441・2355 FAX073・4432・0180

県では、地域の未利用資源を活用し循環させることで、環境負荷の低減と経済成長を実現する循環経済の実現に取り組んでいます。

## 使用済み食用油を活用する仕組みを構築

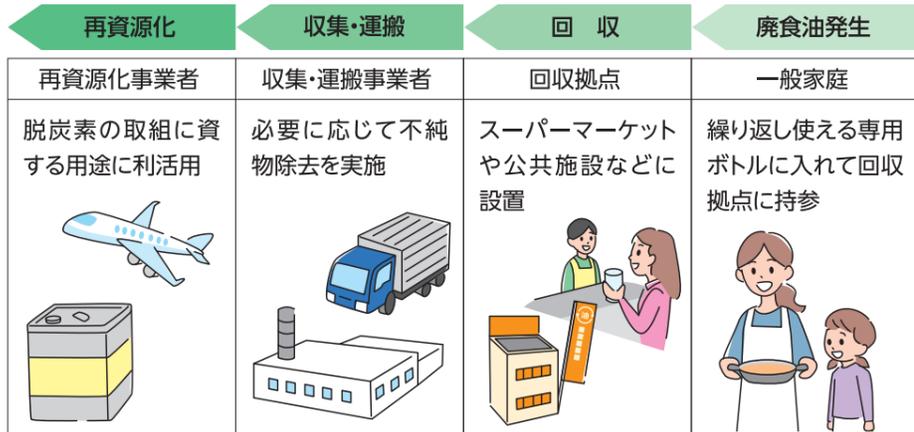
SAF製造工場の立地が予定される本県の特性を踏まえた地域資源の循環を図るため、今は捨てられてしまっている使用済み食用油(廃食用油)を回収して活用する仕組みの構築をめざし、廃食用油回収の実証を行います。

SAF：廃食用油や木材・生ごみなどのバイオマス原料とする次世代の航空燃料。従来の石油由来の燃料と比べて、約60～80%のCO<sub>2</sub>を削減

## これまでの県の取組

- 地域の未利用資源を整理し今後の取組方針をまとめた「わかやま資源自律経済ビジョン」を策定(2023年10月)
- ENEOS、花王、サントリーホールディングスと循環経済の実現に関する包括連携協定を締結(2024年1月)

## 廃食用油の利活用の流れ



## 廃食用油の回収に協力いただけるモニター登録者を募集

実証期間中に、廃食用油の回収やアンケートの回答に協力いただけるモニター登録者を募集します。

対象者：和歌山市、海南市、有田市に設置する回収拠点に持参できる方

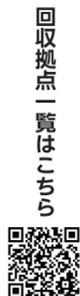
※3市に居住している必要はありません

回収開始時期：7月上旬

回収方法：モニター登録者に対し回収拠点で配布する専用ボトルに廃食用油を入れ、回収拠点に持ち込み

回収拠点：地域のスーパーマーケット、公共施設等を予定

対象の廃食用油：家庭から発生する植物性の食用油に限る



回収拠点一覧はこちら



※実際のデザインと異なる場合があります

モニター登録はこちら



## 未来環境供給基地への転換

ENEOS和歌山製造所

1941年の操業開始以来、地域経済や地域の雇用にとつて重要な役割を果たしてきましたが、世界的な脱炭素の機運等の環境変化により、昨年10月で製油所の機能を停止しました。今後は、石油基地からカーボンニュートラルを先導するGXモデル地区をめざす「未来環境供給基地」へと生まれ変わり、SAF製造の拠点化やGXに関連する企業の誘致を進めていきます。

GX：グリーン・トランスフォーメーション…化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動のこと



# 脱炭素に向けた県の取組

**問 脱炭素政策課**  
 ☎073-441-2670  
 FAX073-433-3590

**問 成長産業推進課**  
 ☎073-441-2355  
 FAX073-432-0180

県では、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入推進に取り組むとともに、脱炭素経営や森林フレッジットの創出など、脱炭素に向けた取組と産業の組合せを図ることで、脱炭素先進県をめざします。

## 省エネルギーの推進

身近に取り組める地球温暖化対策を紹介

県では、普段の生活の中で取り組める地球温暖化対策を、小学生を対象とした出前授業やおもしろ環境まつり等のイベント、ホームページで紹介するなど、省エネを推進する普及啓発活動を行っています。

取組例はこちら



## 地球温暖化防止活動推進員を養成

自ら日常生活の中で地球温暖化防止のための活動を行うとともに、地域のお祭りやイベントにおける普及啓発活動、環境学習会の開催などを行うボランティアを募集しています。

推進員の要件などはこちら



## 脱炭素経営の推進

脱炭素経営に向けた計画策定を支援

脱炭素社会の実現に向けた動きを成長の機会と捉え、ビジネスチャンスの拡充や競争力の向上を図ろうとする中小企業者等を対象に、CO<sub>2</sub>排出量の見える化から計画等の策定に至るまでに要する経費の一部を補助します。

補助率：1/2以内(上限100万円)  
 募集期限：10月31日(木)17時まで

脱炭素経営に関する情報を提供

脱炭素経営やカーボンニュートラルに関するセミナーや補助金の情報を掲載しています。

詳しくはこちら



脱炭素経営相談窓口

NPO法人わかやま環境ネットワーク

県内に事業所を有する中小企業等を対象に、業種や規模によって異なるニーズに合わせて、脱炭素に向けた取組を支援します。

日時：平日10時～17時(要事前予約)  
 予約方法：二次元コードからもしくは所定の申込書をFAX  
 〒640-0014和歌山市毛見996-2  
 ☎073-499-4734  
 FAX073-499-4752



## 再生可能エネルギーの普及を推進

再生可能エネルギーの事業化に関する情報を提供

県では、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーの創出に取り組んでいます。地域への配慮や適切な事業実施を推進するため、事業化に向けた情報提供を行っています。

太陽光 風力、小水力発電に関する主な許認可一覧はこちら



## 小水力発電の導入を推進

地域における脱炭素化を推進するため、市町村が有する上水道施設等において、流量等を確認し事業採算性を検討するなど、小水力発電設備の導入の可能性について調査します。

## 脱炭素に向けた地域づくり

県有施設に急速充電器を整備

電気自動車(EV)の普及促進を図るため、県有施設にEV用急速充電器を整備していきます。



## 森林によるCO<sub>2</sub>吸収源対策

問 森林整備課



紀の国森づくり大使  
 キンビー

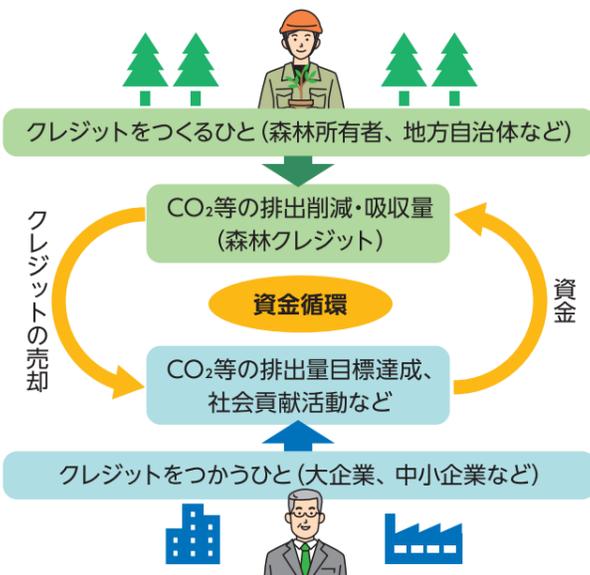
☎073-441-2970  
 FAX073-432-5850

## 森林フレッジットの創出

民有林における森林クレジットの取得普及を図るため、先行モデルとして県有林での森林クレジット取得に取り組めます。

森林クレジット：間伐や保護活動など森林の適切な管理を行うことにより増加されるCO<sub>2</sub>吸収量をクレジットとして国が認証する制度

詳しくはこちら



## 脱炭素経営の取組事例

三和建設株式会社 取締役 大前智裕さん



空調の省エネ機器販売をきっかけに脱炭素の世界的な潮流を知り、社会的責任として、まずは自社

がCO<sub>2</sub>の削減に取り組むべきと考えました。「和歌山県脱炭素経営に向けた計画策定支援事業費補助金」を活用して、支援機関のサポートを受けながら排出量の見える化や目標設定を実施し、取組の意思表示や社会的評価にもつながる中小企業向けSBT認定を取得しました。また、併せて削減計画も策定し、使用電力においては、太陽光発電による自家消費等により再エネ100%経営をめざしています。今後も脱炭素経営に継続して取り組み、新たなビジネス展開につなげていきたいと考えています。

SBT認定：パリ協定温室効果ガス排出削減に関する国際的な取り決めが求める水準と、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標が整合していることを、気候変動に関する国際的な組織「SBTi」が認定すること。パリ協定に整合する持続可能な企業であると評価されるため、環境省が認定の取得を推奨している。



## 和歌山県「企業の森」

企業や団体により、手入れの行き届かない森林を整備いただくとともに、地域との交流活動もお楽しみいただく事業です。活動を通じて、持続可能な社会・環境づくりに貢献いただきます。ご興味のある企業・団体の皆さまは、お気軽にお問い合わせください。

## 取組例 日本化学の森

株式会社日本化学工業所 代表取締役社長 田中俊一さん



創業100年を迎え、次の100年も良い会社にするため、社会全体の課題である脱炭素に取り組む、こども達が将来安心して暮らしていける社会づくりに貢献することが必須であると考える、この事業に参画しました。地域の方々と一緒にクヌギなど300本植林し、素晴らしい自然環境の中で社会貢献活動と地域との交流活動に同時に取り組むことができました。社員の家族の参加も検討するなど、今後も継続的に取り組んでいきたいと考えています。



テーマ:「加齢黄斑変性から眼を守ろう」  
「よりよく生きるための緩和ケア」  
時:7月11日(木)14:00~16:00  
場・定:県立医科大学紀三井寺キャンパス  
図書館棟(和歌山市)30人(先着順)  
申・問:電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号を6月20日までに県立医科大学生涯研修センター  
☎073-441-0789 FAX073-441-0713  
✉life@wakayama-med.ac.jp  
和歌山県立医科大学  
※手話通訳・要約筆記は要予約

しかくしょうがいしゃたいしやう アイフォン こうしゅう  
視覚障害者対象iPhone講習

時:6月27日(木)9:30~15:30  
場:ビッグ愛(和歌山市)  
定:5人(先着順)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号を6月18日までに県点字図書館  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階  
☎073-488-5721 FAX073-488-5731  
✉wakaten@wakaten.jp  
和歌山県点字図書館



しんたいしやうがいしゃ アイシーティー  
身体障害者ICTボランティア  
養成講座(パソコン)

外出困難な在宅の身体障害者に、自宅などでパソコン等の操作を支援するボランティアを養成  
時:6月15日(土)・16日(日)  
いずれも9:30~15:30  
場:ビッグ愛(和歌山市)  
定:5人(先着順)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(FAX)番号を6月11日までに県点字図書館  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階  
☎073-488-5721 FAX073-488-5731  
✉wakaten@wakaten.jp  
和歌山県点字図書館

6 おしらせ

県庁・県教育庁  
☎073-432-4111(代表)  
郵送:〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

各振興局代表電話		伊都	西牟婁
海草	☎073-432-4111	健康福祉部	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎073-482-0600	健康福祉部	☎0736-42-3210
建設部	☎073-488-7876	有田	☎0735-22-8551
那賀	☎0736-63-0100	健康福祉部	☎0735-72-0525
		日高	☎0735-72-0525
		健康福祉部	☎0735-62-0755
			串本建設部

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法  
問…問合せ ✉…Eメール 🔍…WEBサイトを検索  
掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで 県政情報を 配信中▶▶▶

X LINE Facebook Instagram YouTube

しどういん  
パラスポーツ指導員  
養成講習会(初級)

時:7月13日(土)10:00~18:00、14日(日)9:00~18:00、15日(祝)9:00~18:30  
場:県障害児者サポートセンター  
対:県内在住・在勤・在学の18歳以上で3日間全ての講習に参加できる方  
定・費:30人(抽選)3,500円(テキスト代)  
申・問:郵送、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月2日までに県障害者スポーツ協会  
〒641-0014和歌山市毛見1437-218 県障害児者サポートセンター内  
☎073-445-7314 FAX073-446-0036  
✉wssk@nike.eonet.ne.jp  
和歌山県障害者スポーツ協会  
※手話通訳は要予約

ほいく どうしよ じかん  
保育つき読書の時間

子育て中で自分の時間もちにくい方を対象に読書でリフレッシュできる機会を提供  
時:7月11日(木)10:00~12:00  
場・定:問合先10組(先着順)  
対:保護者とこども(6カ月~未就学児)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、持参で住所、氏名、電話番号、こどもの生年月日を6月30日までに県ジェンダー平等推進センター  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛9階  
☎073-435-5245 FAX073-435-5247  
✉libre@sirius.ocn.ne.jp

もよお  
催し

しゅうのうそくだん  
就農相談フェア

就農を検討している方向けの相談会・セミナー  
時:7月6日(土)10:00~15:00  
場:県JAビル(和歌山市)  
申・問:郵送、FAX、Eメールで申込書(申込先、わかやま移住定住支援センター、ハローワーク、WEBサイトなどで配布)を6月28日までに県農林大学校就農支援センター  
〒644-0024御坊市塩屋町南塩屋724  
☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489  
✉e0716011@pref.wakayama.lg.jp

ふくし かいご ほいく しゅうじょく  
福祉・介護・保育の就職フェア

①求職者向けセミナー  
②求職者と事業所の個別面談など  
時:7月6日(土)①13:00~13:30 ②13:30~16:30  
場:ビッグ愛(和歌山市)  
問:県福祉人材センター「ハートワーク」  
☎073-435-5211 FAX073-435-5209  
和歌山県福祉人材センター  
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

きょうかしょ てんじかい  
教科書展示会

時:6月14日(金)から閉館日を除く14日間  
場:情報交流センター Big-U(田辺市)など県内36カ所  
問:義務教育課  
☎073-441-3709 FAX073-424-8877



昨年6月、梅雨前線による大雨により、県内で死者・行方不明者3名、住家被害約3,100棟という甚大な被害が発生し、交通インフラや農林水産業にも大きな影響を及ぼしました。  
台風や梅雨前線、線状降水帯などによる災害から命や財産を守るため、お住まいの地域における災害の危険性や避難場所の位置を確認するなど、事前に備えておきましょう。

問  
砂防課 ☎073-441-3171  
FAX 073-441-3173  
河川課 ☎073-441-3134  
FAX 073-441-3147

おおあめ  
大雨に備えよう  
そな



普段からの心構え

いざというときに落ち着いて行動できるよう、日頃からホームページやハザードマップなどで確認しておきましょう。

わかやま土砂災害マップ

土砂災害警戒区域など土砂災害により危害が生じるおそれがある区域を確認



洪水浸水想定区域図 ※3月29日に446河川を追加

想定最大規模降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域や浸水深を確認



避難場所・避難所

あらかじめどこに避難するかを確認



防災情報を入手しよう

防災わかやま

避難情報や避難所等の開設状況、気象情報、通行規制、土砂災害警戒情報、雨量防災情報などをリアルタイムで確認できます。

WEBサイト メール配信 X

和歌山県防災ナビ

災害や災害のおそれがあるときの確かな避難を支援するアプリです。警報・防災情報の通知や避難先の検索、家族の居場所を確認することができます。



ダウンロードはこちら▲

早期の避難をお願いします

気象情報や河川の水位情報などをテレビやホームページ等で確認しましょう。危険が迫っている場合には、市町村からの避難情報が出ていなくても、早めに避難行動をとりましょう。

避難情報等(警戒レベル)				河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)	
警戒レベル	状況	とるべき行動	避難情報等	防災気象情報(警戒レベル相当情報)	
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当 氾濫発生情報	大雨特別警報(土砂災害)
警戒レベル4までに必ず避難!					
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4相当 氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	3相当 氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報	2相当 氾濫注意情報	-
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当 -	-



自然の中で心はぐくむ  
体験がいっぱい  
せいしやうねん いえ  
**青少年の家**

きほく せいしやうねん いえ  
**紀北青少年の家**

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3  
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

ぼうさい  
**防災キャンプ**

時:7月6日(土)~7日(日)1泊2日  
対・定:小学4~6年生 20人 先着順  
費:5,000円/人  
申:6月1~22日



しらさき せいしやうねん いえ  
**白崎青少年の家**

〒649-1123 由良町大引961-1  
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

い ものさが きやうしつインうみ  
**生き物探し教室in海**

時:7月6日(土)12:30~15:00  
定:8家族 抽選  
費:800円/人+500円/家族  
申:~6月14日

しほのみさき せいしやうねん いえ  
**潮岬青少年の家**

〒649-3502 串本町潮岬669  
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

かぞく きやうしつ  
**家族でシュノーケリング教室**

時:7月6日(土)~7日(日)1泊2日  
対:小学4年生以上の家族  
定:16人 先着順  
費:8,000円/人  
(19歳以上は8,530円/人)  
申:6月5~19日



※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。

〇〇青少年の家

こそだ しえんいんけんしゅう  
**子育て支援員研修**

保育や子育て支援の仕事に携わる方向  
への全国共通研修制度  
時:7月13日(土)から順次開催  
申・問:インターネットで所定の申込書  
(申込先、振興局、市町村、WEBサイト  
で配布)を6月3~28日に  
NPO法人ホッピング  
☎080-7807-9248

しつごしやうしゃ む いしそつうしえんしゃ  
**失語症者向け意思疎通支援者  
養成研修**

時:7月13日~令和7年1月18日  
いずれも土曜 全10回  
場:県勤労福祉会館 プラザホープ、ふれ  
愛センターなど(和歌山市)  
対・定:受講後、意思疎通支援者として  
活動できる県内在住・在勤の18歳以上  
の方 10人 先着順  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで所  
定の申込書(申込先、WEBサイトで配  
布)を7月5日までに紀和病院リハビリ  
テーション部  
〒648-0085橋本市岸上18-1  
☎0736-34-1317 FAX0736-34-2614  
✉wst\_comm\_spirt@yahoo.co.jp  
和歌山県言語聴覚士会

しやうだん  
**相談**

はつたつしやうがいじ しや じゆんかいしやうだん  
**発達障害児・者 巡回相談**

乳幼児期から成人期までのさまざまな相  
談に対応  
時・場:【橋本保健所】7月18日、8月22日、  
9月19日の木曜  
【御坊保健所】7月19日、8月16日、9月  
20日の金曜  
【新宮保健所】8月8日(木)  
【新宮保健所串本支所】7月11日、9月  
12日の木曜  
いずれも11:00~16:00  
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏  
名、電話番号を希望日2週間前までに県  
発達障害者支援センターポラリス  
☎073-413-3200 FAX073-413-3020  
✉polaris@jtw.zaq.ne.jp  
和歌山県発達障害者支援センター

きんざいほいくし む べんきやうかい  
**潜在保育士向け勉強会・  
仕事相談会**

時:6月26日(水)勉強会10:00~、仕事  
相談会13:00~  
場:よりみちサロンいおり(田辺市)  
対・定:(再)就職を希望する保育士資格  
をお持ちの方 10人 先着順  
申・問:電話、インターネットで住所、氏  
名、電話番号を田辺市社会福祉協議会  
紀南福祉人材バンク  
☎0739-26-4918 FAX0739-26-2928  
紀南福祉人材バンク

びやうどう  
**「みんなにジェンダー平等」  
提案事業**

ジェンダー平等に向けた取組を推進す  
る提案事業を募集  
対:県内の地域活動団体・グループ等  
委託費:最大5万円  
申・問:郵送、Eメール、持参で所定の提  
案書(申込先、WEBサイトで配布)を6  
月1日~7月20日に県ジェンダー平等推  
進センター  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山  
ビッグ愛9階  
☎073-435-5245  
FAX073-435-5247  
✉e1105011@pref.wakayama.lg.jp

読者のお便り募ります  
県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

けんになてい せいひん  
**県認定リサイクル製品**

廃棄物の減量化やリサイクルの推進に  
役立つ製品を募集  
申・問:郵送、Eメールで所定の  
申込書(WEBサイトで配布)を  
6月3日~7月31日に循環型社会推進課  
☎073-441-2700 FAX073-441-2685  
✉e0318001@pref.wakayama.lg.jp

しよくぎやうくねんじんじゆこうせい  
**職業訓練受講生**

就職に有利な専門知識や技能を習得  
科目:①CADエンジニア科②基礎から  
学ぶWebデザイナー養成科(若年者)③  
パソコン・総務経理実習科④介護職員  
初任者・介護事務科2  
場:①②和歌山市③④田辺市  
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)  
※詳しくはWEBサイトを要確認  
和歌山労働局 職業訓練

ぶんかひやうしやうめいしやうひやうしやう  
**文化表彰・名匠表彰**

文化や伝統技術の向上発展に功績のあ  
る表彰候補者を募集  
申・問:郵送、持参で所定の推薦書(申込  
先、WEBサイトで配布)を6月28日まで  
に文化学術課  
☎073-441-2050  
FAX073-436-7767

はな  
**花いっぱいコンクール**

花壇や花づくり作業の様子が分かる写  
真を募集  
部門:①学校 ②職場・地域 ③家庭  
申・問:郵送、Eメール、持参で所定の申  
込書(申込先、振興局総務県民課、県  
NPOサポートセンター、WEB  
サイトで配布)に写真を添付し  
て7月26日までに県民生活課  
☎073-441-2598 FAX073-433-1771  
✉e0313001@pref.wakayama.lg.jp

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係まで、メールではタイトルに「県民の友」と記載のうえ、お寄せください。

おやこ  
**親子ものづくり&おしごと  
体験2024 in WASANGI**

親子でのものづくり、おしごと体験  
時:7月27日(土)9:30~12:00  
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)  
対:小学生 ※要保護者同伴  
定:30組 抽選  
申・問:郵送、FAX、インターネットで6月  
11日~7月10日に和歌山産業技術専門  
学院  
☎073-477-1253  
FAX073-477-1254

ぼしじゆう  
**募集**

わかもの たいしやう  
**子ども・若者を対象としたオン  
ラインアンケート調査モニター**

子ども施策を推進するにあたり、子ども  
や若者の声を広く集めるため、県内在  
住・在勤・在学の小学生~20代の方を対  
象にオンラインアンケート調査モニター  
を募集。年2回程度、10分程度のオン  
ラインアンケートを実施し、可能な範囲  
で皆様の意見を施策に反映します。  
全アンケートに回答いただいた方から抽  
選で50名に謝礼(1,000円分の図書カー  
ド等)をお渡しします。  
申・問:インターネットで7月14日までに  
子ども未来課  
☎073-441-2492  
FAX073-441-2491

もうどうけん かいじよけん ちやうどうけん  
**盲導犬・介助犬・聴導犬の  
給付希望者**

身体障害者の自立と社会参加を手助け  
する補助犬を給付  
対:視覚障害1級、肢体障害1級または  
聴覚障害2級以上の身体障害者手帳を  
所持し、所定の要件をすべて満たす方  
定:1人 選考  
申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先、  
WEBサイトで配布)を6月3日~7月31  
日に居住地の市町村  
問:障害福祉課  
☎073-441-2514  
FAX073-432-5567

わかやま  
**「アビリンピック和歌山2024」  
の開催(観覧自由)**

障害者の職業能力向上と雇用促進を目的  
とした技能競技大会(喫茶サービス、ビル  
クリーニング、オフィスアシスタントなど)  
時:6月29日(土)9:30~  
※競技ごとに開始時間が異なります  
場:ポリテクセンター和歌山(和歌山市)  
問:独立行政法人高齢・障害・求職者雇用  
支援機構和歌山支部  
☎073-462-6900 FAX073-462-6810  
アビリンピック和歌山2024

けんなんびやう ほけんそつだんしえん  
**県難病・子ども保健相談支援  
センターから**

①遊びのサポーター養成講座  
病気や障害のある子どもの健全な成長  
発達における遊びの大切さを学び、支  
援するサポーターを養成  
時:6月22日(土)13:30~16:00  
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 40人 先着順  
申:インターネットで6月17日までに問  
合せ先  
②筋疾患講演会・個別相談会  
筋ジストロフィーの治療についての講演  
と医療や教育の個別相談会  
時:7月20日(土)13:30~17:00  
場:東部コミュニティセンター(和歌山市)  
定:30人 先着順  
申:インターネットで6月6日~7月9日に  
問合せ先  
※手話通訳・要約筆記は6月19日、一時  
保育は7月9日までに要予約  
①②共通  
問:県難病・子ども保健相談支援センター  
☎073-445-0520  
FAX073-445-0603

県民の友 令和6年6月号

ぶんかひやうしやうめいしやうひやうしやう  
**文化表彰・名匠表彰**

文化や伝統技術の向上発展に功績のあ  
る表彰候補者を募集  
申・問:郵送、持参で所定の推薦書(申込  
先、WEBサイトで配布)を6月28日まで  
に文化学術課  
☎073-441-2050  
FAX073-436-7767

はな  
**花いっぱいコンクール**

花壇や花づくり作業の様子が分かる写  
真を募集  
部門:①学校 ②職場・地域 ③家庭  
申・問:郵送、Eメール、持参で所定の申  
込書(申込先、振興局総務県民課、県  
NPOサポートセンター、WEB  
サイトで配布)に写真を添付し  
て7月26日までに県民生活課  
☎073-441-2598 FAX073-433-1771  
✉e0313001@pref.wakayama.lg.jp

もうどうけん かいじよけん ちやうどうけん  
**盲導犬・介助犬・聴導犬の  
給付希望者**

身体障害者の自立と社会参加を手助け  
する補助犬を給付  
対:視覚障害1級、肢体障害1級または  
聴覚障害2級以上の身体障害者手帳を  
所持し、所定の要件をすべて満たす方  
定:1人 選考  
申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先、  
WEBサイトで配布)を6月3日~7月31  
日に居住地の市町村  
問:障害福祉課  
☎073-441-2514  
FAX073-432-5567

わかやま  
**「アビリンピック和歌山2024」  
の開催(観覧自由)**

障害者の職業能力向上と雇用促進を目的  
とした技能競技大会(喫茶サービス、ビル  
クリーニング、オフィスアシスタントなど)  
時:6月29日(土)9:30~  
※競技ごとに開始時間が異なります  
場:ポリテクセンター和歌山(和歌山市)  
問:独立行政法人高齢・障害・求職者雇用  
支援機構和歌山支部  
☎073-462-6900 FAX073-462-6810  
アビリンピック和歌山2024

けんなんびやう ほけんそつだんしえん  
**県難病・子ども保健相談支援  
センターから**

①遊びのサポーター養成講座  
病気や障害のある子どもの健全な成長  
発達における遊びの大切さを学び、支  
援するサポーターを養成  
時:6月22日(土)13:30~16:00  
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 40人 先着順  
申:インターネットで6月17日までに問  
合せ先  
②筋疾患講演会・個別相談会  
筋ジストロフィーの治療についての講演  
と医療や教育の個別相談会  
時:7月20日(土)13:30~17:00  
場:東部コミュニティセンター(和歌山市)  
定:30人 先着順  
申:インターネットで6月6日~7月9日に  
問合せ先  
※手話通訳・要約筆記は6月19日、一時  
保育は7月9日までに要予約  
①②共通  
問:県難病・子ども保健相談支援センター  
☎073-445-0520  
FAX073-445-0603

県民の友 令和6年6月号

おやこ  
**親子ものづくり&おしごと  
体験2024 in WASANGI**

親子でのものづくり、おしごと体験  
時:7月27日(土)9:30~12:00  
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)  
対:小学生 ※要保護者同伴  
定:30組 抽選  
申・問:郵送、FAX、インターネットで6月  
11日~7月10日に和歌山産業技術専門  
学院  
☎073-477-1253  
FAX073-477-1254

ぼしじゆう  
**募集**

わかもの たいしやう  
**子ども・若者を対象としたオン  
ラインアンケート調査モニター**

子ども施策を推進するにあたり、子ども  
や若者の声を広く集めるため、県内在  
住・在勤・在学の小学生~20代の方を対  
象にオンラインアンケート調査モニター  
を募集。年2回程度、10分程度のオン  
ラインアンケートを実施し、可能な範囲  
で皆様の意見を施策に反映します。  
全アンケートに回答いただいた方から抽  
選で50名に謝礼(1,000円分の図書カー  
ド等)をお渡しします。  
申・問:インターネットで7月14日までに  
子ども未来課  
☎073-441-2492  
FAX073-441-2491

もうどうけん かいじよけん ちやうどうけん  
**盲導犬・介助犬・聴導犬の  
給付希望者**

身体障害者の自立と社会参加を手助け  
する補助犬を給付  
対:視覚障害1級、肢体障害1級または  
聴覚障害2級以上の身体障害者手帳を  
所持し、所定の要件をすべて満たす方  
定:1人 選考  
申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先、  
WEBサイトで配布)を6月3日~7月31  
日に居住地の市町村  
問:障害福祉課  
☎073-441-2514  
FAX073-432-5567

わかやま  
**「アビリンピック和歌山2024」  
の開催(観覧自由)**

障害者の職業能力向上と雇用促進を目的  
とした技能競技大会(喫茶サービス、ビル  
クリーニング、オフィスアシスタントなど)  
時:6月29日(土)9:30~  
※競技ごとに開始時間が異なります  
場:ポリテクセンター和歌山(和歌山市)  
問:独立行政法人高齢・障害・求職者雇用  
支援機構和歌山支部  
☎073-462-6900 FAX073-462-6810  
アビリンピック和歌山2024

けんなんびやう ほけんそつだんしえん  
**県難病・子ども保健相談支援  
センターから**

①遊びのサポーター養成講座  
病気や障害のある子どもの健全な成長  
発達における遊びの大切さを学び、支  
援するサポーターを養成  
時:6月22日(土)13:30~16:00  
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 40人 先着順  
申:インターネットで6月17日までに問  
合せ先  
②筋疾患講演会・個別相談会  
筋ジストロフィーの治療についての講演  
と医療や教育の個別相談会  
時:7月20日(土)13:30~17:00  
場:東部コミュニティセンター(和歌山市)  
定:30人 先着順  
申:インターネットで6月6日~7月9日に  
問合せ先  
※手話通訳・要約筆記は6月19日、一時  
保育は7月9日までに要予約  
①②共通  
問:県難病・子ども保健相談支援センター  
☎073-445-0520  
FAX073-445-0603

県民の友 令和6年6月号

けんなんびやう ほけんそつだんしえん  
**県難病・子ども保健相談支援  
センターから**

①遊びのサポーター養成講座  
病気や障害のある子どもの健全な成長  
発達における遊びの大切さを学び、支  
援するサポーターを養成  
時:6月22日(土)13:30~16:00  
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 40人 先着順  
申:インターネットで6月17日までに問  
合せ先  
②筋疾患講演会・個別相談会  
筋ジストロフィーの治療についての講演  
と医療や教育の個別相談会  
時:7月20日(土)13:30~17:00  
場:東部コミュニティセンター(和歌山市)  
定:30人 先着順  
申:インターネットで6月6日~7月9日に  
問合せ先  
※手話通訳・要約筆記は6月19日、一時  
保育は7月9日までに要予約  
①②共通  
問:県難病・子ども保健相談支援センター  
☎073-445-0520  
FAX073-445-0603

ぼしじゆう  
**募集**

わかもの たいしやう  
**子ども・若者を対象としたオン  
ラインアンケート調査モニター**

子ども施策を推進するにあたり、子ども  
や若者の声を広く集めるため、県内在  
住・在勤・在学の小学生~20代の方を対  
象にオンラインアンケート調査モニター  
を募集。年2回程度、10分程度のオン  
ラインアンケートを実施し、可能な範囲  
で皆様の意見を施策に反映します。  
全アンケートに回答いただいた方から抽  
選で50名に謝礼(1,000円分の図書カー  
ド等)をお渡しします。  
申・問:インターネットで7月14日までに  
子ども未来課  
☎073-441-2492  
FAX073-441-2491

もうどうけん かいじよけん ちやうどうけん  
**盲導犬・介助犬・聴導犬の  
給付希望者**

身体障害者の自立と社会参加を手助け  
する補助犬を給付  
対:視覚障害1級、肢体障害1級または  
聴覚障害2級以上の身体障害者手帳を  
所持し、所定の要件をすべて満たす方  
定:1人 選考  
申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先、  
WEBサイトで配布)を6月3日~7月31  
日に居住地の市町村  
問:障害福祉課  
☎073-441-2514  
FAX073-432-5567

わかやま  
**「アビリンピック和歌山2024」  
の開催(観覧自由)**

障害者の職業能力向上と雇用促進を目的  
とした技能競技大会(喫茶サービス、ビル  
クリーニング、オフィスアシスタントなど)  
時:6月29日(土)9:30~  
※競技ごとに開始時間が異なります  
場:ポリテクセンター和歌山(和歌山市)  
問:独立行政法人高齢・障害・求職者雇用  
支援機構和歌山支部  
☎073-462-6900 FAX073-462-6810  
アビリンピック和歌山2024

けんなんびやう ほけんそつだんしえん  
**県難病・子ども保健相談支援  
センターから**

①遊びのサポーター養成講座  
病気や障害のある子どもの健全な成長  
発達における遊びの大切さを学び、支  
援するサポーターを養成  
時:6月22日(土)13:30~16:00  
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 40人 先着順  
申:インターネットで6月17日までに問  
合せ先  
②筋疾患講演会・個別相談会  
筋ジストロフィーの治療についての講演  
と医療や教育の個別相談会  
時:7月20日(土)13:30~17:00  
場:東部コミュニティセンター(和歌山市)  
定:30人 先着順  
申:インターネットで6月6日~7月9日に  
問合せ先  
※手話通訳・要約筆記は6月19日、一時  
保育は7月9日までに要予約  
①②共通  
問:県難病・子ども保健相談支援センター  
☎073-445-0520  
FAX073-445-0603

県民の友 令和6年6月号

元気ある県職員を募集 採用情報はこちら

幼少期に高層建築物の構造に関心を持ったことがきっかけで、大学は建築学科を選択しました。学んでいく中で、まちづくりの分野にも興味を持ち始め、自分の生まれ育った和歌山のまちづくりに携わりたいとの思いから建築職を志望しました。建築職は、まちづくりや景観施策、県有施設の設計・工事監理、公営住宅の建設・管理、建築指導などさまざまな業務に携わることができ、その中で「和歌山をこんなまちにしたい」という思いを形にできる職種です。現在は、都市政策課でまちづくり業務を担当し、市町村が取り組む市街地の整備やにぎわいのあるまちづくりを推進しています。地域ごとにそれぞれの課題がある中で、どのような支援が必要なのかを日々模索しながら、自分が提案した意見が反映できる面白さと和歌山の未来のためのまちづくりに貢献できることにやりがいを感じています。

一昨年には目標としていた一級建築士を取得しました。知識や経験を生かし、これからも人口減少社会に対応したにぎわいのあるまちづくりを進めていきます。



けんりつかんごしやうせいじよ せんになきやういん  
**県立看護師養成所 専任教員**

時:7月27日(土)  
場:県民文化会館(和歌山市)  
採用予定人数:5人程度  
願書配布:申込先、WEBサイトなど  
申・問:郵送、持参で6月18日~7月2日に医務課  
☎073-441-2605 FAX073-424-0425



けんぶんかざいせんもんいん  
**県文化財専門員**

時:7月14日(日)  
場:和歌山城ホール(和歌山市)  
採用予定人数:埋蔵文化財担当1人程度  
対:昭和60年4月2日以降に生まれた方で、埋蔵文化財の専門知識を持つ学芸員の有資格者または令和7年3月末までに取得見込みの方  
案内配布:申込先、WEBサイトなど  
申・問:郵送で6月3~24日に文化遺産課  
☎073-441-3730 FAX073-441-3732



けんりつさんぎやうぎじゆつせんもんがくいん  
**県立産業技術専門学院 職業訓練指導員**

試験区分:理容科  
勤務地:和歌山市  
時:[一次]8月4日(日)[二次]8月25日(日)  
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)  
採用予定人数:1人程度  
受験資格:次の要件を満たす方  
昭和39年4月2日以降に生まれた方で、理容科の職業訓練指導員の免許を取得または令和7年3月末日までに取得見込みの方で理容師免許取得者  
案内配布:申込先、県人事委員会事務局、振興局総務県民課、産業技術専門学院(和歌山・田辺)  
申・問:郵送、持参で6月3日~7月19日までに労働政策課  
☎073-441-2800 FAX073-422-5004

しけん  
**試験**

しょうぼうせつびし だい かい  
**消防設備士(第1回)**

時:8月18日(日)9:00~  
場:受験票で通知(和歌山市、田辺市)  
試験区分:甲種特類・全類、乙種全類  
費:甲種6,600円、乙種4,400円  
案内配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり課、消防本部  
申・問:郵送、インターネット、持参で6月17~24日に消防試験研究センター和歌山県支部  
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階  
☎073-425-3369 FAX073-425-1996



消防試験研究センター

もよお  
**今月の催し 県立施設**

展は展示 ｲはイベント  
\*の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料)

和歌山ミュージアムコレクション



●施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館:6月2日(日)、7月7日(日)  
県立自然博物館:6月26日(水)、7月31日(水)  
紀伊風土記の丘:6月1日(土)、7月2日(火)

けんりつ きんだいびじゆつかん  
**県立近代美術館 \*** ☎073-436-8690 FAX073-436-1337  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「土が開いた現代 革新するやきもの」  
20世紀後半の京都を中心に試みられ、現代日本の美術に大きな一角を占めている「陶」による造形の広がりを紹介開催中~6月30日(日)

展 コレクション展2024-春 特集「小さくていいもの、あり㊦」  
小さな作品の力に焦点を当て、和歌山ゆかりの作家を中心に近現代美術の秀作を展示 開催中~6月23日(日)

けんりつ はくぶつかん  
**県立博物館 \*** ☎073-436-8670 FAX073-436-6643  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 世界遺産登録20周年記念特別展  
「聖地巡礼-熊野と高野-」  
第I期「那智山・那智瀧の神仏-熊野那智大社と青岸渡寺-」  
熊野信仰の成り立ちと広がりについて紹介  
6月15日(土)~7月21日(日)



けんりつ しぜん はくぶつかん  
**県立自然博物館 \*** ☎073-483-1777 FAX073-483-2721  
〒642-0001 海南市船尾370-1  
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

ｲ はたらくナマコの観察会 7月7日(日)10:00~12:30  
場・対:串本海中公園 小学生以上(小学生は保護者同伴)  
定・申:20人 [抽選] ~6月16日

どうぶつ あいご  
**動物愛護センター** ☎073-489-6500 FAX073-489-6504  
〒640-1251 紀美野町国木原372  
10:00~17:00 休館/火曜

ｲ 犬猫の飼い方講習会・譲渡会  
①6月3日(月)・9日(日)・23日(日)、7月6日(土)・14日(日)・20日(土)・24日(水)・28日(日)②6月7日(金)③6月26日(水) いずれも11:00~  
場:①動物愛護センター②御坊保健所(御坊市)③新宮保健所串本支所(串本町)  
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。  
※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

なんき くまの  
**南紀熊野 ジオパークセンター** ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191  
〒649-3502 串本町潮岬2838-3  
9:00~17:00

展 絵本「南紀熊野の民話 瀬のぬしさん」原画展  
ジオサイト「瀬八丁」に関連した民話を題材に南紀熊野ジオパーク推進協議会が作成した絵本の原画展を開催  
6月11日(火)~7月5日(金)

きい ふどき おか \* ☎073-471-6123 FAX073-471-6120  
〒640-8301 和歌山市岩橋1411  
9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

ｲ フトシ先生と観る風土記の植物  
6月29日(土)13:30~15:30  
対・定・費・申:小学生以上 30人 100円 [先着順] 6月13日~

ｲ 学芸員講座「高野」① 6月30日(日)13:30~15:30  
対・定・費・申:小学生以上 30人 100円 [先着順] 6月14日~

ｲ 館長講座 7月6日(土)13:30~15:00  
対・定・費・申:小学生以上 30人 100円 [先着順] 6月20日~

ｲ 学芸員講座「岩橋千塚」② 7月7日(日)13:30~15:30  
対・定・費・申:小学生以上 30人 100円 [先着順] 6月21日~

しよくぶつこうえんりよつか  
**植物公園緑花センター** ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570  
〒649-6211 岩出市東坂672  
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

6月の花ごよみ アジサイ、モナルダ、バラ、ハナショウブ、スイレン

ｲ スチールパン教室  
6月29日(土)・30日(日)10:00~、11:10~ 各1時間  
定・費:各5人 1,000円 [要申込・先着順]

ｲ 水彩画教室 7月7日(日)9:30~12:00  
定・費:10人 1,000円 [要申込・先着順]

かたおなみこうえん まんようかん けんこうかん  
**片男波公園万葉館・健康館** ☎073-446-5553 FAX073-446-5554  
〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700  
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

ｲ 体験教室「シルクフラワーで飾るバイク」  
6月16日(日)13:30~15:30  
対・定・費:小学生以上 8人 1,600円  
[要申込・先着順]



ｲ 体験教室「幼児&小学生のはじめての英会話」  
6月30日(日)14:00~15:00  
対・定・費:3歳~小学生 10人 500円 [要申込・先着順]

けんりつ としよかん  
**県立図書館** ☎073-436-9500 FAX073-436-9501  
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38  
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

ｲ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)  
6月15・22日14:00~、7月6日11:00~ いずれも土曜  
対:乳幼児とその保護者

ｲ デイタイムコンサート 7月5日(金)12:00~12:30  
定:100人 [先着順]

けんりつ きなん としよかん  
**県立紀南図書館** ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773  
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9  
(県立情報交流センター Big・U内)  
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

ｲ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)  
6月16・30日、7月7日いずれも日曜11:00~11:30  
定:33人 [先着順]

かいごしえんせんもんいん  
**介護支援専門員**  
 じつむけんしゅうじゅうこうしけん  
**実務研修受講試験**

時: 10月13日(日)10:00~  
 場: ビッグ愛(和歌山市)、情報交流センター Big・U(田辺市)  
 費: 8,400円(受験手数料)  
**案内配布:** 申込先、長寿社会課、振興局健康福祉部、市町村  
**申・問:** 郵送(所定の封筒を使用、簡易書留)で5月31日~6月21日に県社会福祉協議会 〒640-8545和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛7階  
 ☎073-425-6620  
 FAX073-435-5209



ろうどうあんぜんえいせいほう もと めんきよ  
**労働安全衛生法に基づく免許**

①第一種・第二種衛生管理者②一級・二級ボイラー技士、ボイラー整備士  
 ③クレーン・デリック運転士(クレーン限定)、移動式クレーン運転士  
 時: ①9月6日(金)②③9月7日(土)  
 場: 県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)  
 費: 8,800円(手数料)  
**申込書配布:** 申込先、近畿安全衛生技術センター  
**申・問:** 郵送、持参で7月5~18日までに  
 ①県労働基準協会  
 〒641-0036和歌山市西浜1014-27  
 ☎073-446-7000 FAX073-447-9313  
 ②日本ボイラ協会和歌山支部  
 〒640-8262和歌山市湊通丁北1-1-8  
 ☎FAX073-433-0343  
 ③日本クレーン協会和歌山支部  
 〒640-8395和歌山市畑屋敷中ノ丁5  
 ☎073-431-8027 FAX073-427-6467  
 ※オンラインでの受験申請が可能

こうこうせいとうしょうがくきゅうふきんせいで  
**高校生等奨学給付金制度**

教育費負担軽減のための奨学給付金  
**対:** 令和6年7月1日時点で次の要件をすべて満たす世帯  
 ①保護者などが生活保護を受給もしくは、県民税所得割額と市町村民税所得割額とを合算した額が非課税、または家計が急変し非課税相当  
 ②保護者などが県内に住所を有する  
 ③就学支援金または学び直し支援金の受給資格を有する生徒で、各支援金対象校に在学  
**申:** 7月1日~8月7日に在学  
 ※県外学校在学生は問合先へ直接  
**問:** 生涯学習課(公立学校)  
 ☎073-441-3728 FAX073-441-3724  
 文化学術課(私立学校)  
 ☎073-441-2098 FAX073-436-7767

がつ ふほうしゅうろう ふほうたいざいぼうし  
**6月は不法就労・不法滞在防止のための活動強化月間**

警察では、不法滞在者の摘発や不法滞在者を雇用する悪質な事業主等の取締りを強化しています。  
 「学校へ行かずに働いている留学生がいる」、「オーバーステイの外国人に関する話を聞いた」など、少しでも「不法就労・不法滞在しているのでは?」と思うことがあれば、どんな情報でも構いませんので、最寄りの警察署などへお知らせください。  
**問:** 県警察本部生活環境課・外事課・組織犯罪対策課  
 ☎073-423-0110  
 (和歌山県警察)

ないかくふ し  
**内閣府からのお知らせ**

重要土地等調査法は、安全保障上重要な施設や国境離島等の機能を阻害する土地や建物の利用を防止するための法律です。県内では、4月12日に一部の地域を指定し、5月15日に施行しました。詳しくは内閣府のホームページをご参照いただくか、内閣府のコールセンターまでお問い合わせ下さい。  
**【特別注視区域】** 串本分屯基地を中心とした周囲おおむね1,000メートルの区域  
**【注視区域】** 和歌山駐屯地、由良基地分遣隊を中心とした周囲おおむね1,000メートルの区域  
**問:** 内閣府重要土地等調査法コールセンター  
 ☎0570-001-125(平日9:30~17:30)  
 (内閣府 重要土地)

ぜいむか し  
**税務課からのお知らせ**

①6月は近畿2府4県路上軽油抜取調査強化月間  
 不正軽油による脱税を追放するため、抜取調査などを集中的に実施します。環境汚染にもつながる不正軽油に関する情報をお寄せください。  
**問:** 不正軽油110 ☎0120-258-174  
 ②個人住民税の均等割額  
 令和6年度の個人住民税の均等割額は、紀の国森づくり税とあわせ、4,500円となります。また、令和6年度より、市町村において、森林環境税(国税)として一人年額1,000円が個人住民税の均等割とあわせて課税されます。  
**問:** 税務課  
 ☎073-441-2182 FAX073-423-1192

せかいいさんとうろく  
**世界遺産登録20周年** しゅうねん  
 きねん  
**記念フォーラム in 高野** こうや  
 じせだい うつ せかいいさん  
**次世代に受け継ぐ世界遺産**  
 参加無料

「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録されて20年を迎えます。

これまでの歩みを振り返るとともに、たぐいまれな「神道と仏教の融合した文化的景観」を次世代のこどもたちへ継承していく機会を創出するためのフォーラムを開催します。

**第一部 基調講演 「世界遺産登録20周年を迎えて」**  
 元ユネスコ事務局長 松浦晃郎氏

**第二部 テーマ「次世代に受け継ぐ世界遺産のいのちの心」**  
 〓たぐいまれな「神道と仏教の融合した文化的景観」

講演① 京都大学名誉教授 / 宗教学者 藪田稔氏  
 講演② 東京大学名誉教授 神崎亮平氏  
**パネルディスカッション**  
 コーディネーター: 丹生晃市氏(丹生都比売神社宮司)  
 パネリスト: 講演者3名、地域ゲスト

日時: 7月7日(日)13時~16時  
 場所: 高野山大学黎明館(高野町高野山385)  
 申込: 6月30日(日)まで(定員に達し次第受付終了)  
 当選者にメールで入場チケットを送信します。

問合せ: 世界遺産登録20周年記念フォーラム in 高野事務局(伊都振興局内)  
 ☎07363334915  
 FAX07363334916

申込みはこちら



じんみんたいい  
**人権連載**  
 こころの  
**気づき**  
**職場でのハラスメントに悩んでいませんか?**  
 労働政策課 ☎073-441-2790  
 FAX073-422-5004

職場のハラスメントには、①パワーハラスメント(職場での優越的な関係を背景に、業務上必要かつ相当な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える言動等が行われ、労働者の就業環境が害されること)、②セクシュアルハラスメント(職場において労働者の意に反する性的な言動が行われ、それによつて労働者が労働条件について不利益を受けたり、その就業環境が害されること)、③妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメント(妊娠・出産・育児・介護休業の利用等に関する上司・同僚の言動によつて労働者の就業環境が害されること)などがあります。

これらは、働く人の人権を否定する許されない行為であり、事業主にはハラスメント対策(方針の明確化と周知啓発、相談体制の整備、発生時の迅速・適切な対応等)の実施が義務づけられています。  
 ハラスメントに関する悩み事があるときは、職場や公的機関の相談窓口などに相談し、問題をひとりで抱え込まないようにしましょう。県では、職場のトラブルや悩み事について相談員がアドバイスする労働相談室を設けていますので、お気軽にご相談ください。

ろうどうそうだんしつ  
**労働相談室**  
 かすいもくきん じどにち じ  
 火・水・木・金 16時~20時 土・日 10時~16時  
 わかやましきたでじま  
 和歌山市北出島1-5-46 ☎073-436-0735

広告

広告

## 広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



**テレビ** テレビ和歌山 **WTV**

**きのくに21** 日曜 9:30・[再] 18:00  
6月 2日 熊野白浜リゾート空港・国際線ターミナル  
6月 9日 障害者スポーツ大会  
6月16日 知事対談  
6月23日 全国「みどりの愛護」のつどい  
6月30日 クビアカツヤカミキリにご注意を

**県民チャンネル** 月・火・木・金・土曜 21:55

**マンスリー県政 ニュースワイド** 毎月最終金曜 19:30



**ラジオ** 和歌山放送 **WBS**

**みんなを笑顔に！和歌山県政** 日曜 18:30  
**ラジオでお届け！県政最前線** 火曜 15:45  
**県庁だより** 毎日 11:40・[再]月～金18:00



**インターネット** YouTube

**和歌山県公式チャンネル**

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

## プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

「さっくりなめらか贅沢あんこサンドクッキー」と「つの食パン」

甘さ控えめなあんこをサンドしたこめ油と米粉のクッキーと、てんさい糖で作った国産米粉100%のやさしい食パンです。

**築野食品工業株式会社**  
☎0736-22-8866



グルテンフリーで体に優しい

抽選で**10名様**にプレゼント！

6月20日(木) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要) 広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

## 知事メッセージ

「ちょっとおっさん  
これなんぼ  
アア ヤヤコシ」



NHKの朝ドラ「ブギウギ」は歌手の笠置シズ子さんがモデルのドラマでした。主人公の福来スズ子の力強い大阪弁が今でも耳に残ります。同じ関西弁でも和歌山弁とは少し違いますが、なんだか心が癒されました。

笠置さんには作曲家の服部良一さんとのコンビで、「東京ブギウギ」などのヒット曲がたくさんあります。中でも、十数年前初めて「買い物ブギー」を聞いた時、私はあまりのファンキーさにのけぞりました。

魚や野菜などの名前が連呼され、「わてほんまに よう言わんわ あーしんど」で終わる名曲です。作詞の村雨まさをは服部良一さんのペンネーム。大阪生まれの服部さんならではの感性から生まれた歌詞。まるで大阪弁のラップです。ちなみにラップが日本に紹介されたのは1980年代だといわれていますから、かなり先行しています。

和歌山弁も含めて関西の言葉は柔らかで、ゆったりしていて良いと思います。東京のイベントであいさつしたり、スピーチする時は必ず和歌山弁でしゃべるようにしています。もちろん、和歌山弁と言っても、紀北、紀中、紀南と地域ごとになまりが違います。

作家の司馬遼太郎さんは、紀州方言に敬語がないのは、歴史的に上下関係が少なく平等の思想が古くから根付いていたためと説明しています。よく言えば自立自尊、我が道を行く和歌山の県民性はこんなところから生まれたのかもしれません。

皆さん、和歌山弁を大事にして、後世にしっかり残していこうよ。

和歌山県知事 岸本 周平

広告

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合  
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上  
・塗工量 30g/m<sup>2</sup>以下

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。